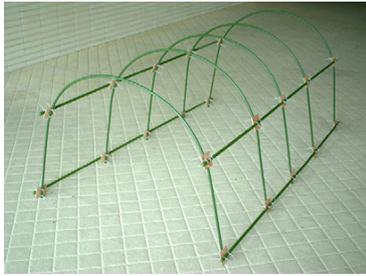
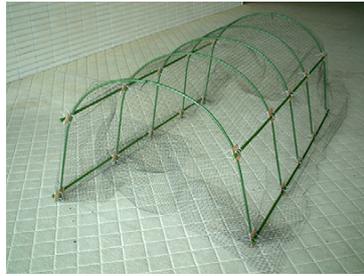




◆鳥よけネットの作り方（参考）



① イボ竹と曲がり竹など手ごろな材料をひもでしばるなどして固定し骨組みにします



② 市販の鳥よけネットを適当な大きさに切りかぶせてひもで骨組みにゆわえつめます



③ バケツにかぶせて重石としてブロックやレンガなどで押さえればOK



これならもうスズメやカラスにいたずらされる心配はないわね。



バケツの数に合わせて大きさを変えればいいんだね、ハカセ。



材料はホームセンターなどでカンタンに手に入りますぞ。

観察のポイント

穂が出はじめるところからは、水を切らさないようにするんじゃぞ。ただし水があまり熱くなってしまうようなら少し足して水温を下げるとええ。なぁに、今ころの気温なら、バケツに水ぬき用の穴をあけてなくとも、1日か2日で水がなくなってしまうから、こまめに足してやるだけでええじゃろ。

調べてみよう

きみのバケツの稲は、何本の穂を出していますか？
穂が出そろったと思ったら、バケツ全体の穂の数を数えてみよう。
大きさにもよりますが、バケツ1個で25本くらいが最適です。